

第 16 回日本薬局学会学術総会

ポスター発表

サプリメント併用中の VD3 製剤服用患者に対する高 Ca 血症リスクの啓発とアプローチ

総合メディカル（株） そうごう薬局 志村坂上店

保井 純人

【目的】 エルデカルシトール(以後、VD3)はカルシウム含有サプリメント(以後、Ca サプリメント)の併用や、腎機能障害などの特定の疾患によって高 Ca 血症を引き起こしやすく、血清 Ca 値の定期測定の未実施による高 Ca 血症の発見や対応が遅れた例が PMDA に報告されている。このような事例を事前に回避するため、今回 VD3 服用患者に対してアンケートを実施し、高 Ca 血症のリスクが高い患者がどの程度いるのか調査を行った。

【方法】 2021 年 3 月 15 日から 6 月 15 日の間に来局し、VD3 の服用を確認できた患者にアンケート調査を実施した。項目は①VD3 の服用期間②併存疾患③併用薬④健康食品等の摂取⑤高 Ca 血症の知識⑥Ca 含有製品併用のリスクへの認知度⑦血清 Ca 値の測定状況とした。

【結果】 254 名の患者から回答を得た。サプリメントの摂取は 106 名、内 Ca サプリメントは 26 名(全患者の 10%)であった。高 Ca 血症について知らないと答えた患者は 213 名(83%)、Ca サプリメントを摂取中の患者でも 20 名(77%)が知らなかった。高 Ca 血症のリスクが高い特定の併存疾患のある患者は 21 名いたが、そのうち検査状況不明は 5 名(24%)であった。これら 5 名については、主治医へトレーニングレポートを提出、1 名がサプリメント中止指示、4 名が受診指示・検査実施となった。

【考察】 VD3 服用中であっても、高 Ca 血症のリスクを知らずに Ca サプリメントを摂取している患者が一定数いることが示唆された。また、高 Ca 血症のリスクが高い患者についても、定期的な血清 Ca 値の検査を実施できていない可能性が考えられた。これらの結果から、薬局薬剤師は VD3 服用患者に対して Ca サプリメントの摂取状況を積極的に確認すると同時に高 Ca 血症のリスクについて継続的に啓発活動を行い、また特に高 Ca 血症のリスクが高い患者では定期的な血清 Ca 値の測定状況を確認することで、高 Ca 血症の発症や悪化を事前に回避することに貢献できると考えられる。